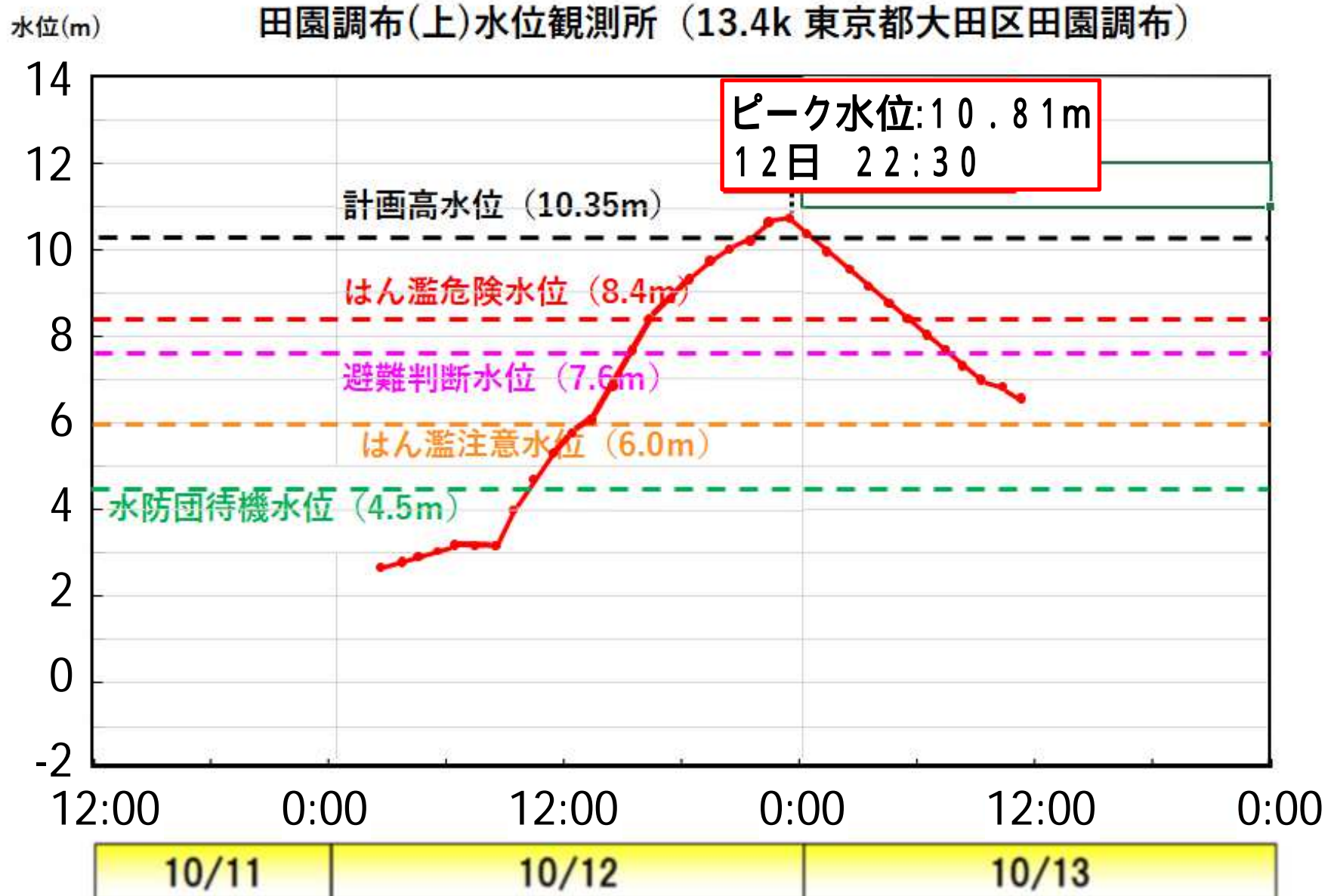


多摩川の水位の状況と 浸水被害の状況

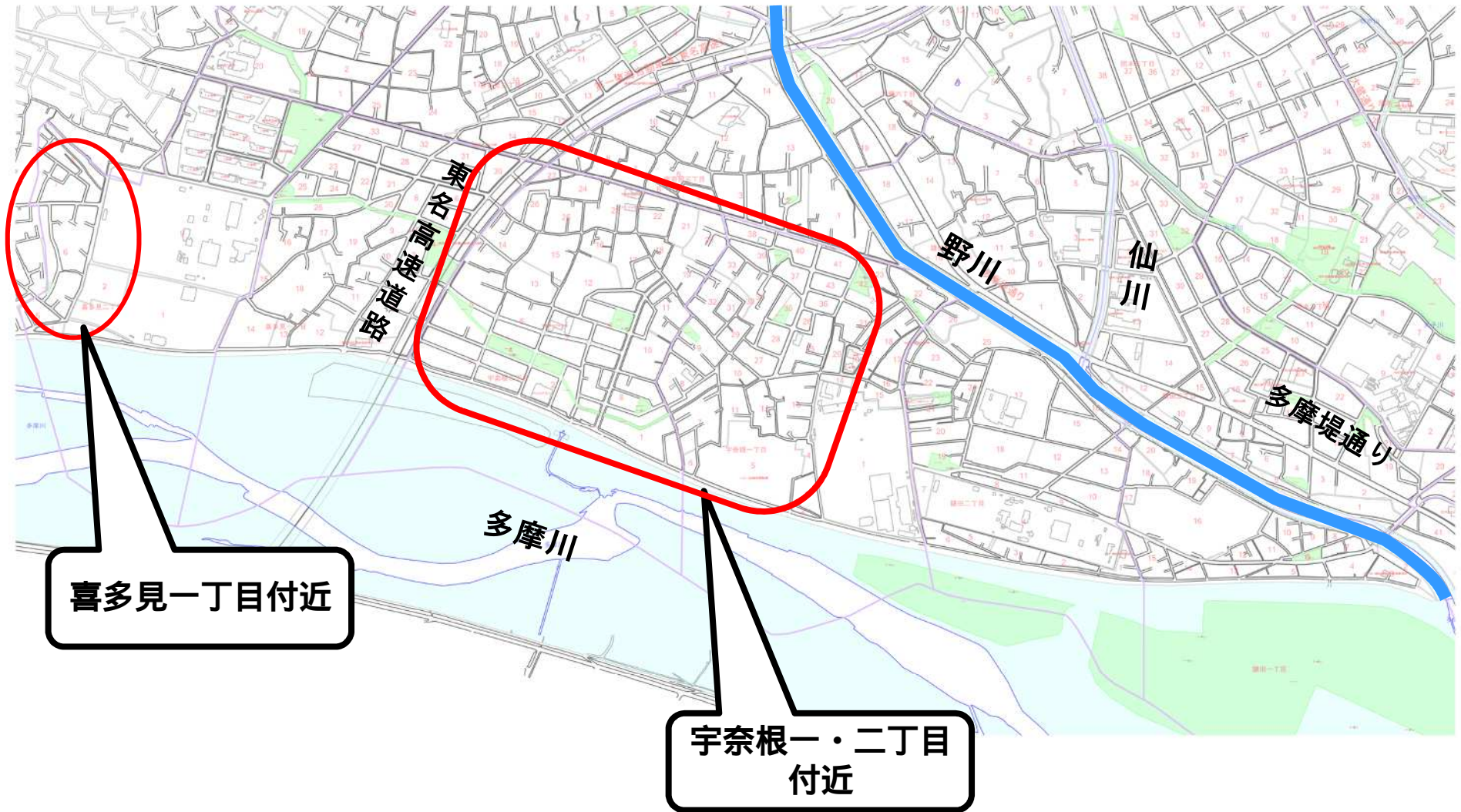
令和元年12月21・22日
世田谷区

当日配布したものに一部補足を加えています。

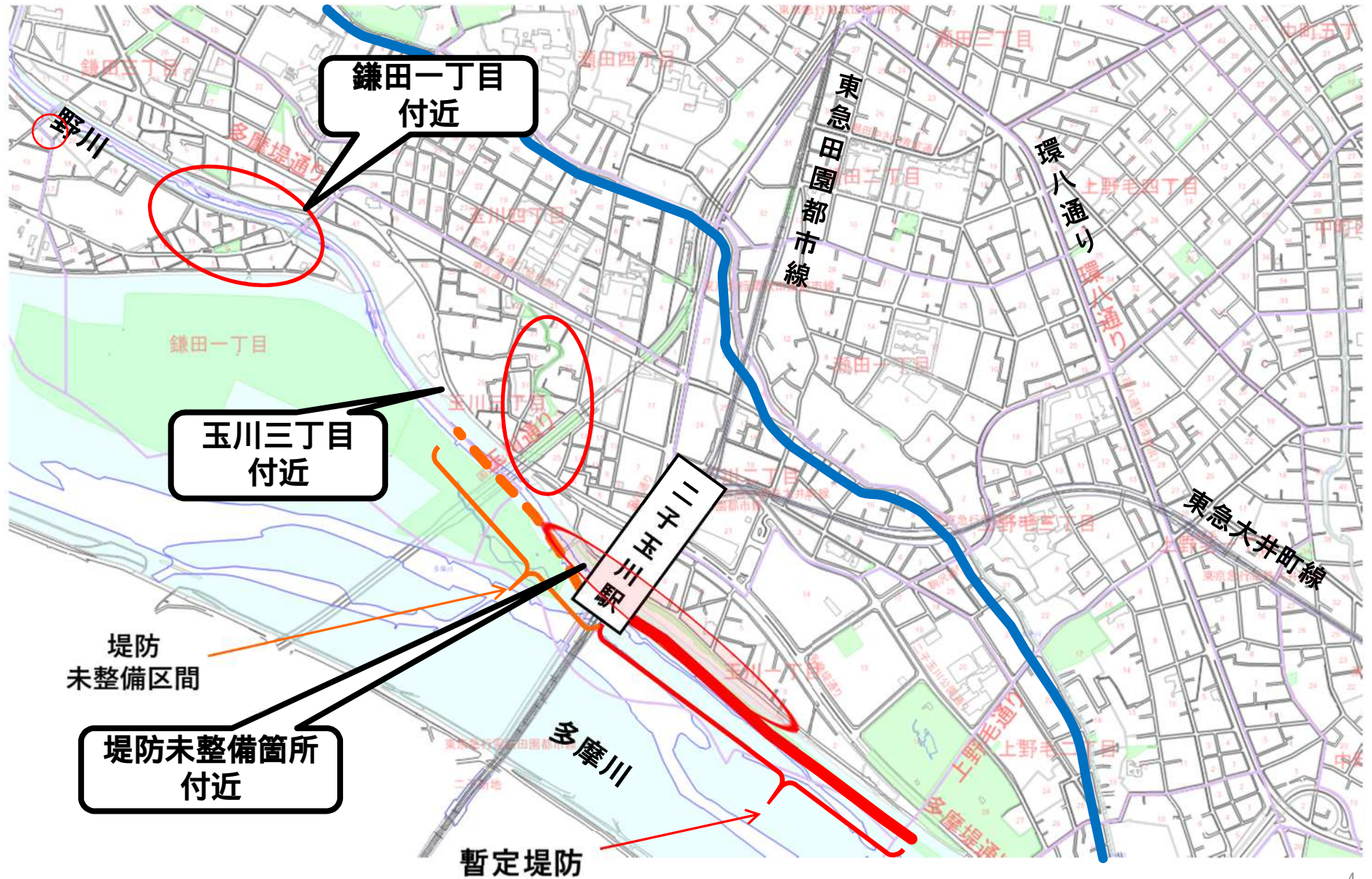
多摩川の水位の状況



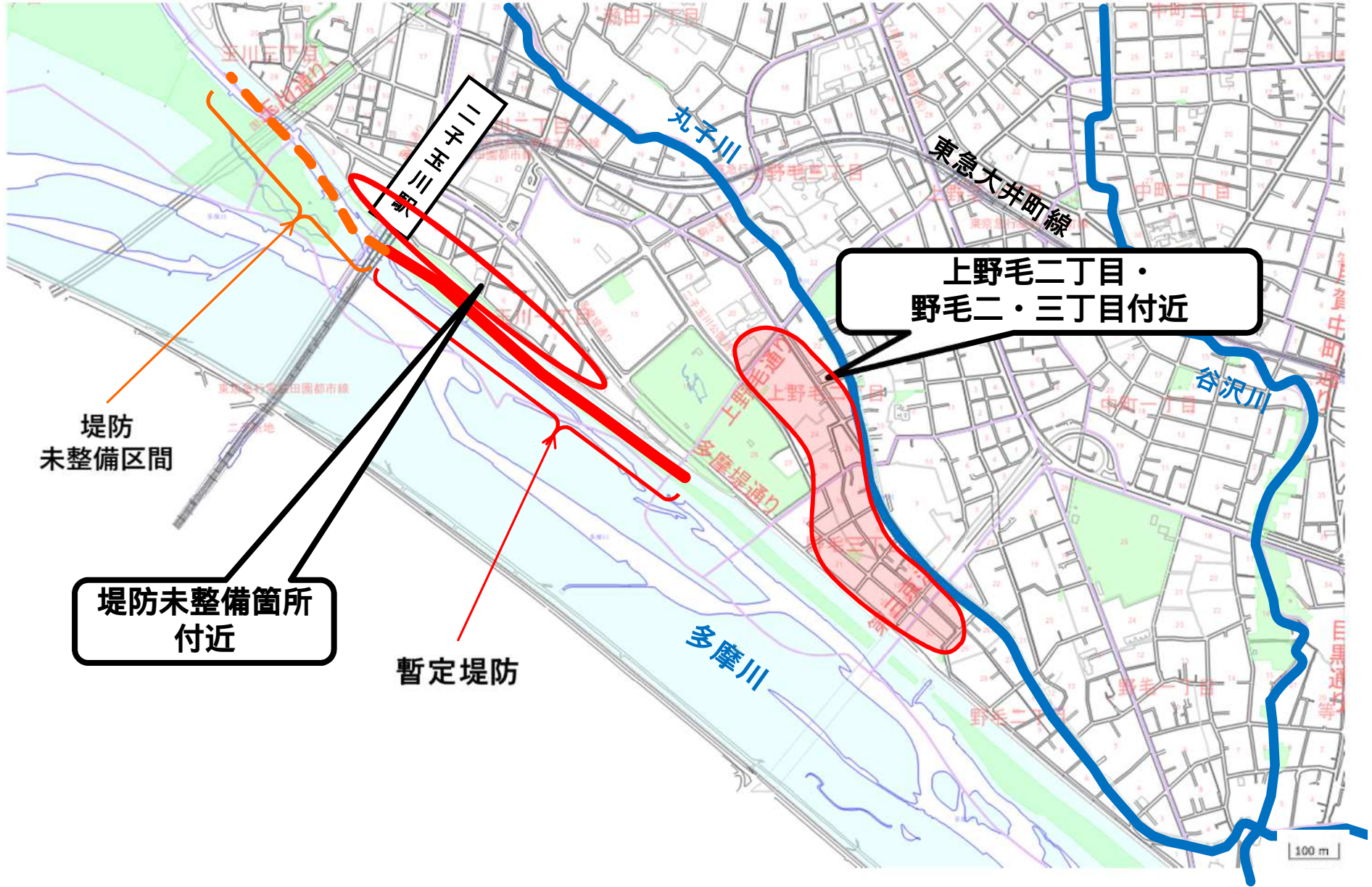
宇奈根一・二丁目、喜多見一丁目付近



鎌田一丁目付近、玉川三丁目付近 堤防未整備箇所付近



上野毛二丁目・野毛二・三丁目付近



玉堤一・二丁目付近、大田区田園調布四・五丁目



排水樋管・排水樋門とは

排水樋管、排水樋門ともに、いわゆる「水門」
設置者により呼び名が異なります

- ・ 多摩川の水位上昇の際、逆流を防ぐための施設
- ・ 市街地に雨が降っている際に、水門を閉めると
雨水が水門付近にたまり、内水氾濫を起こす
恐れがある
- ・ 区内には、国設置の排水樋管が2箇所、東京都設置
の排水樋門が4箇所あり、開閉は、国、東京都から
区に委託されている

砧地域の排水樋門



宇奈根排水樋門



玉川地域の排水樋管・排水樋門



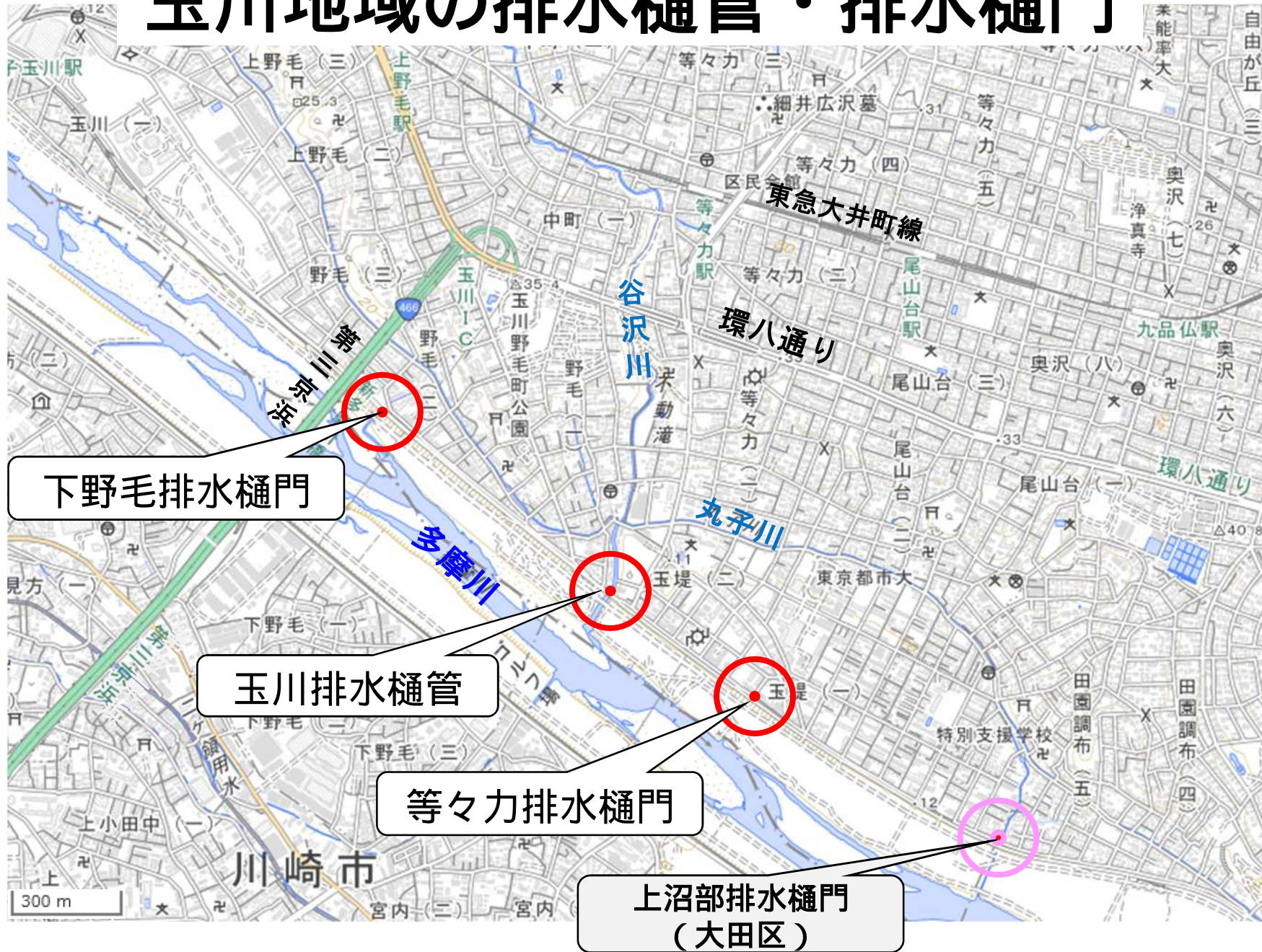
谷川排水樋門



新玉川排水樋管



玉川地域の排水樋管・排水樋門



下野毛排水樋門



玉川排水樋管



等々力排水樋門



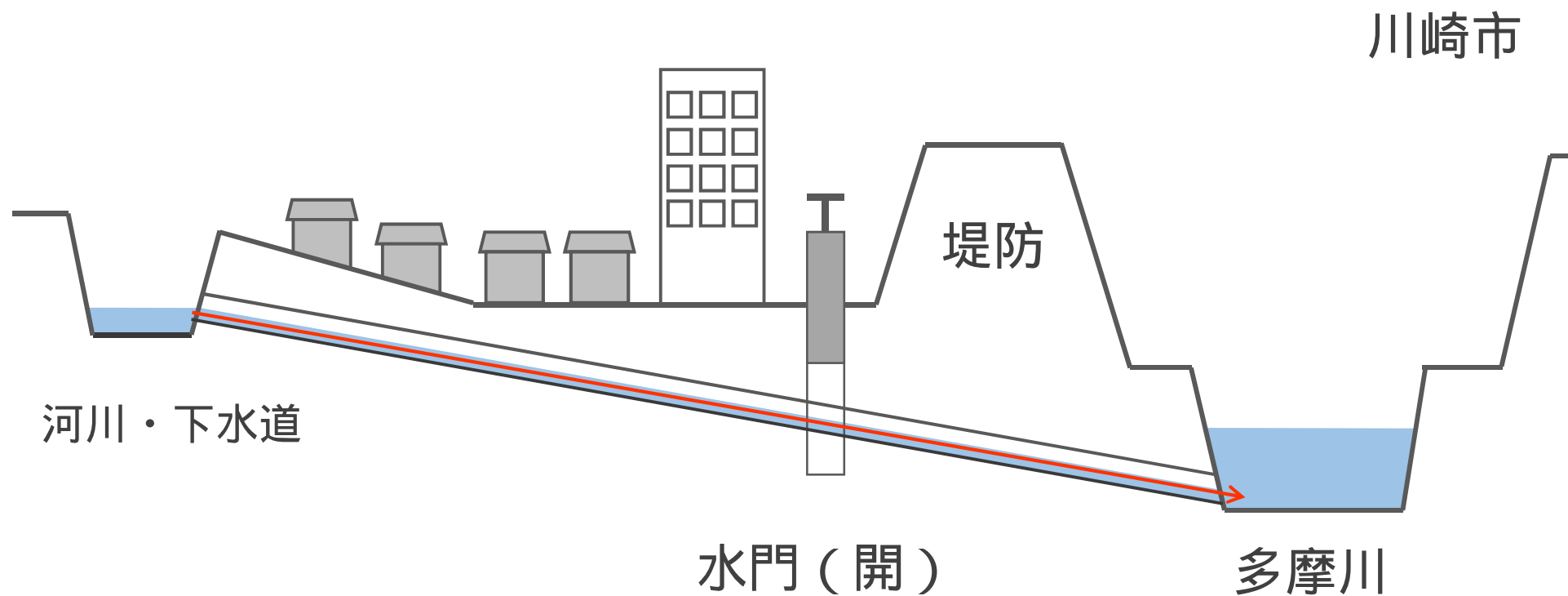
上沼部排水樋門



多摩川の水位の上昇と 樋門・樋管の操作

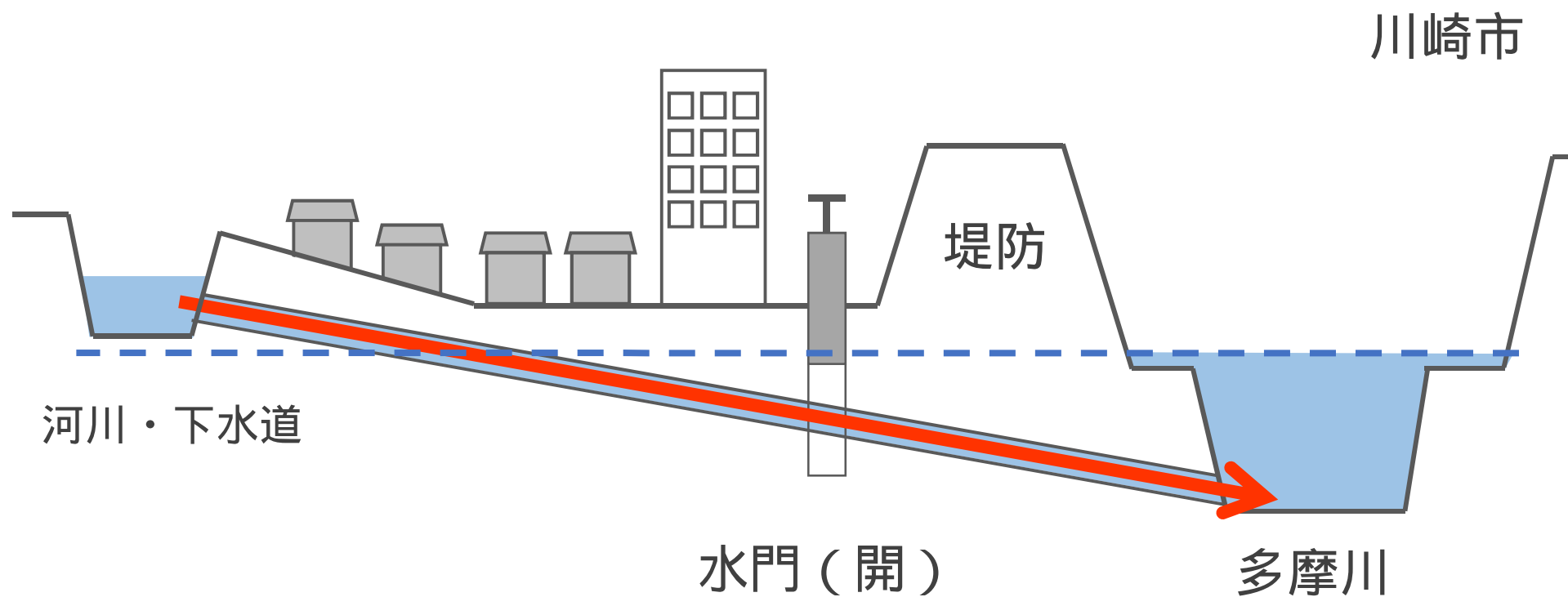
上流側から見た断面図

平常時



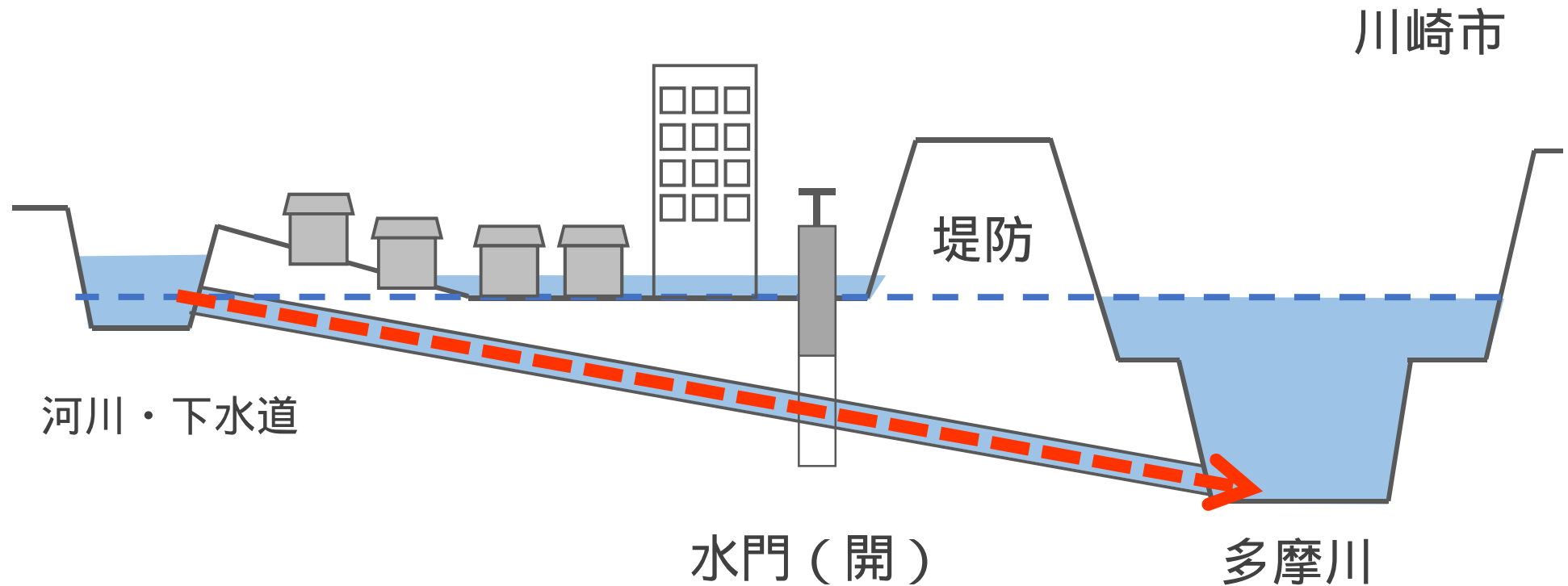
上流側から見た断面図

雨で多摩川の水位が上昇（排水は可能）



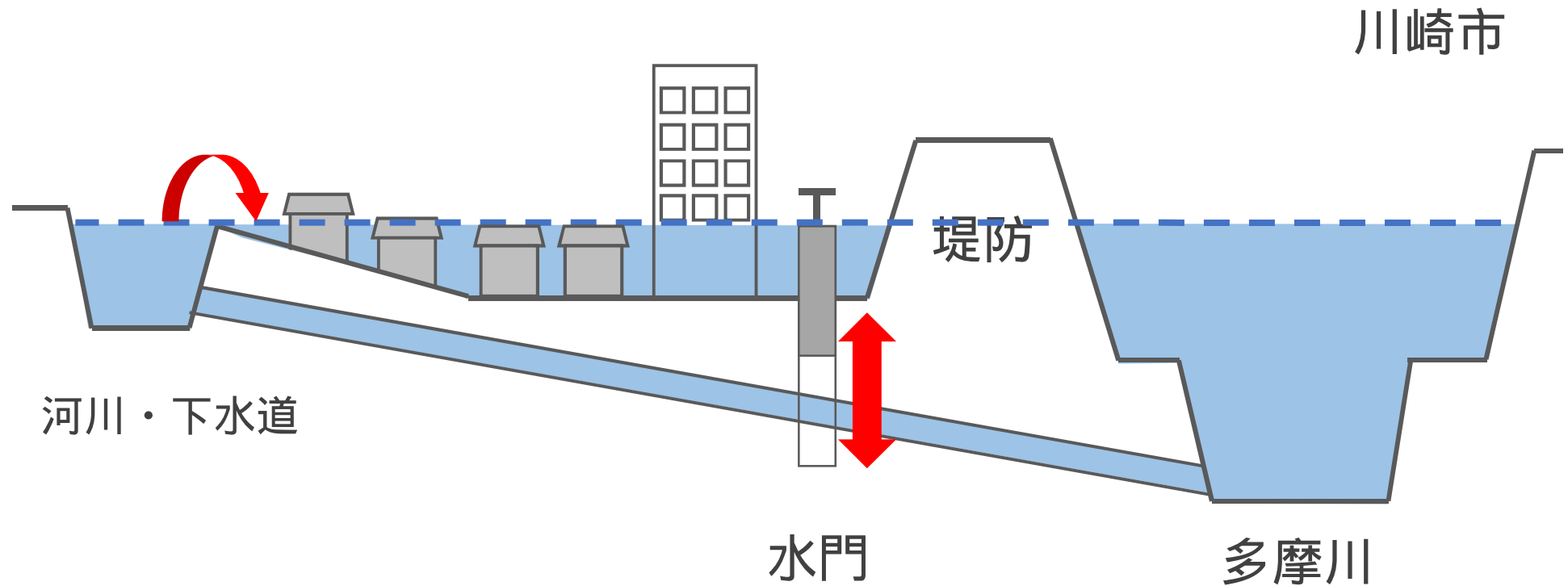
上流側から見た断面図

さらに多摩川の水位が上昇すると、
排水が悪くなり、住宅地の浸水が始まる



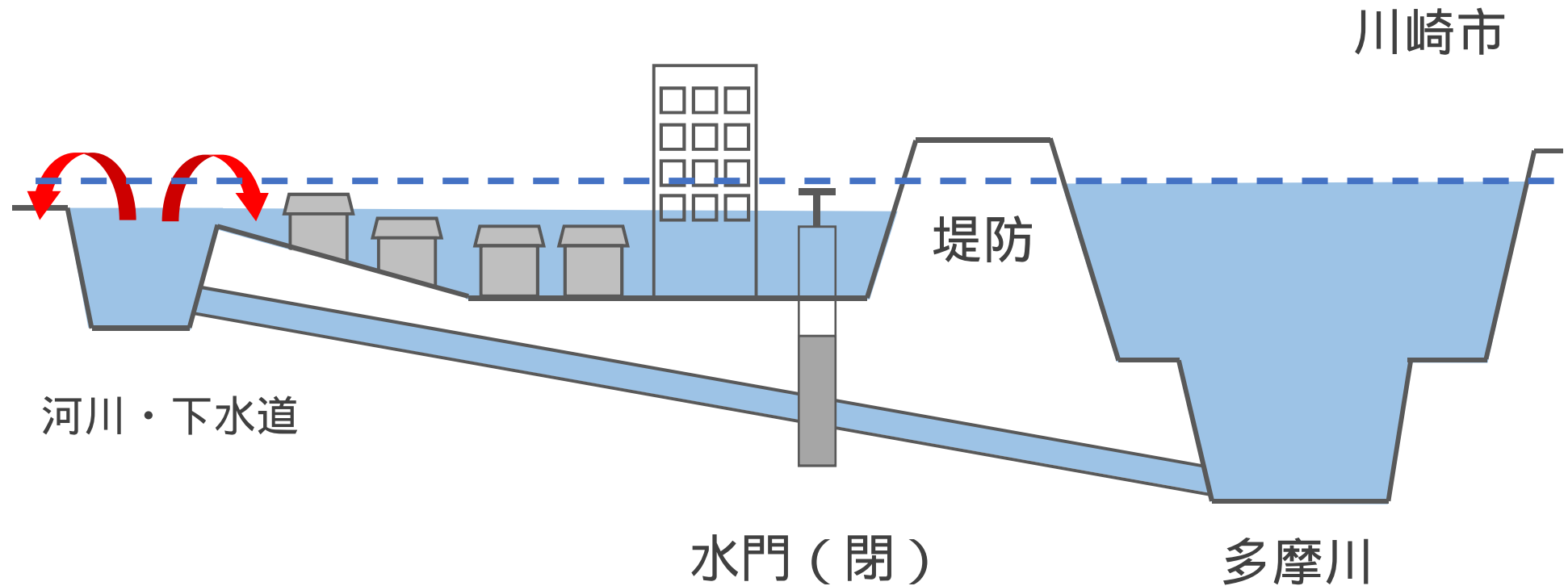
上流側から見た断面図

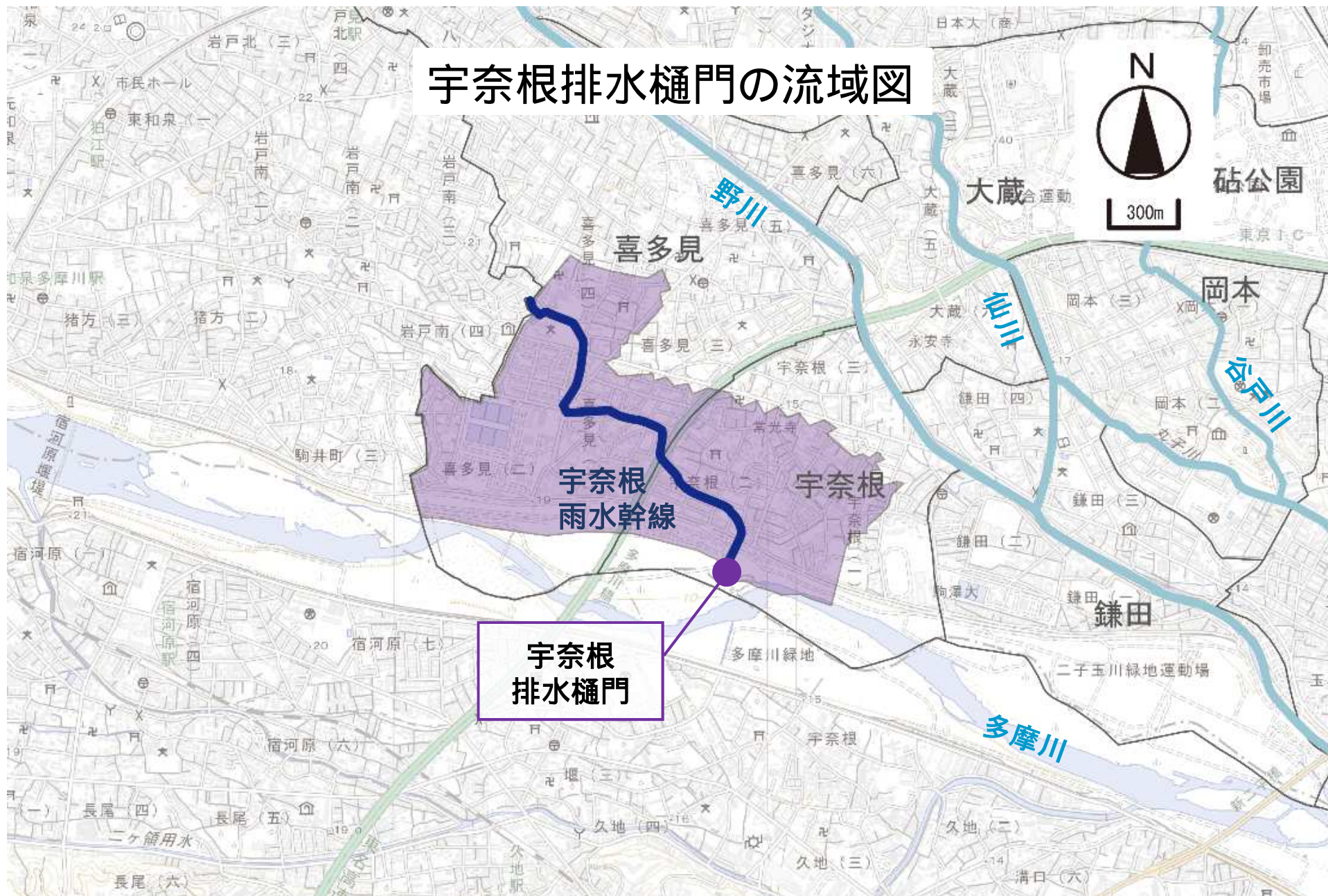
河川・下水道の水を多摩川に排水できなくなり、
水門の開閉操作を開始する



上流側から見た断面図

多摩川の水が河川・下水道に流れ込む逆流現象を避けるために水門を閉める





宇奈根排水樋門の流域図

宇奈根
排水樋門

宇奈根
雨水幹線

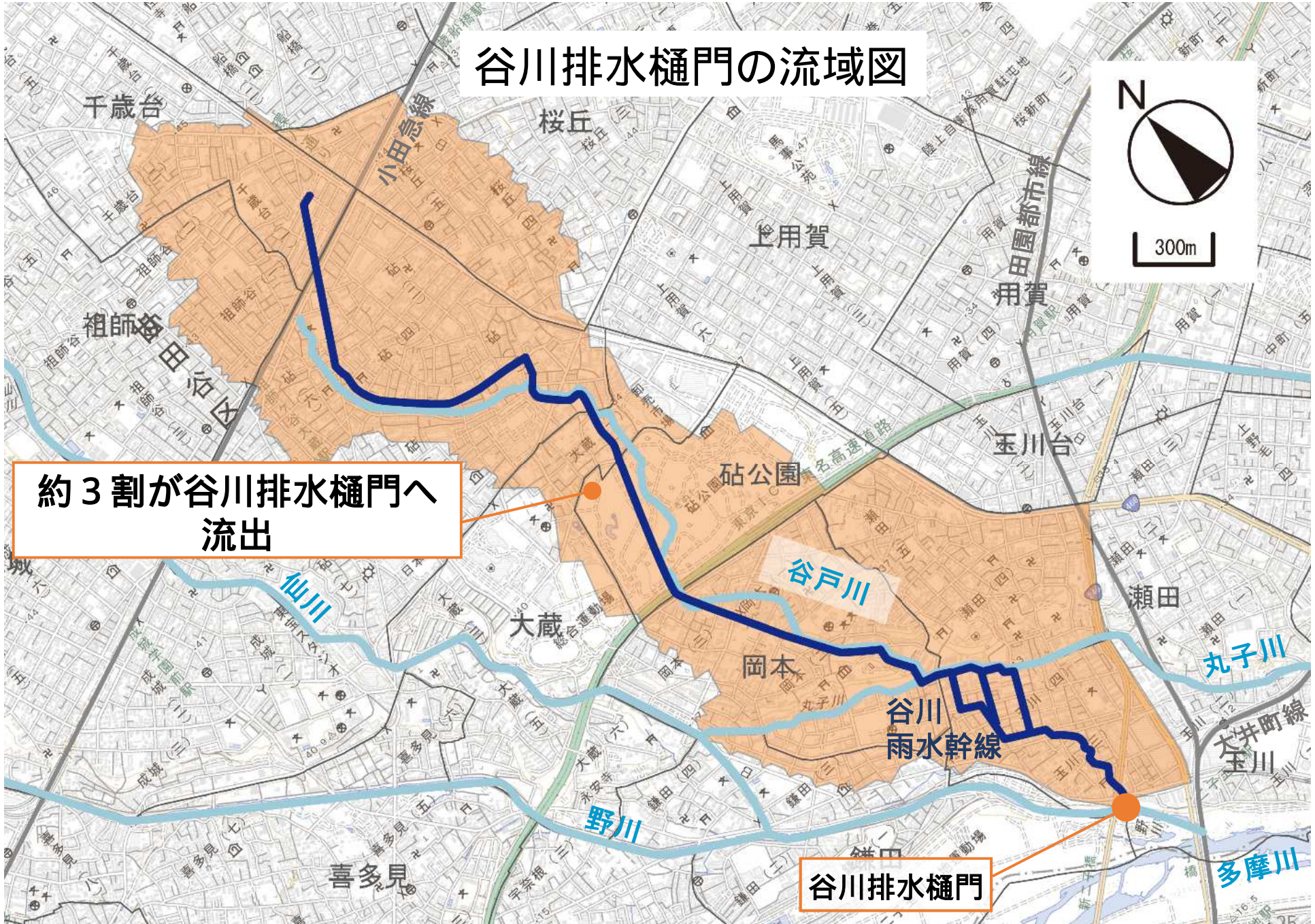
東京都下水道局の排水区分図及び下水道告示現況図をもとに作成しています。

谷川排水樋門の流域図



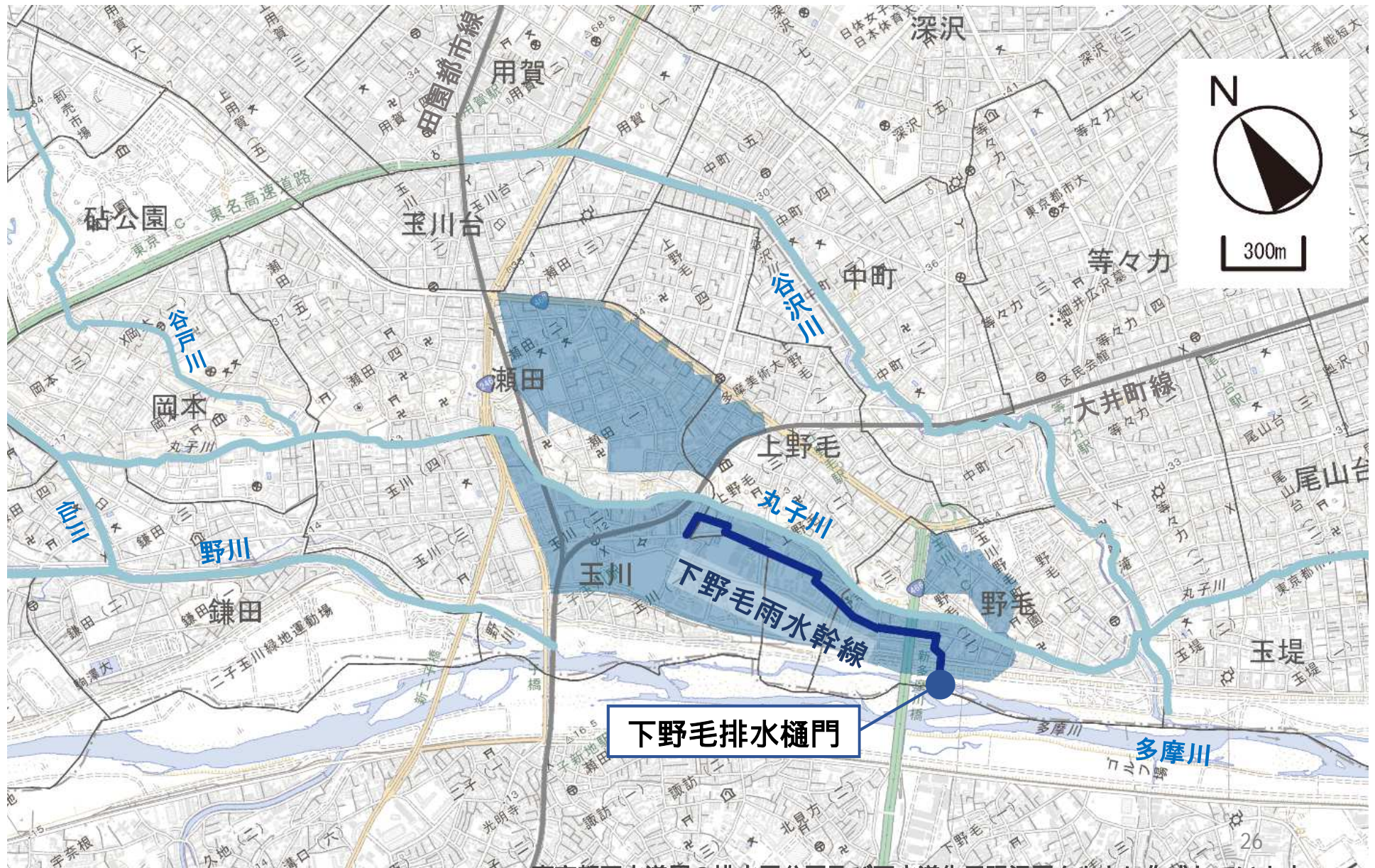
約3割が谷川排水樋門へ流出

谷川排水樋門



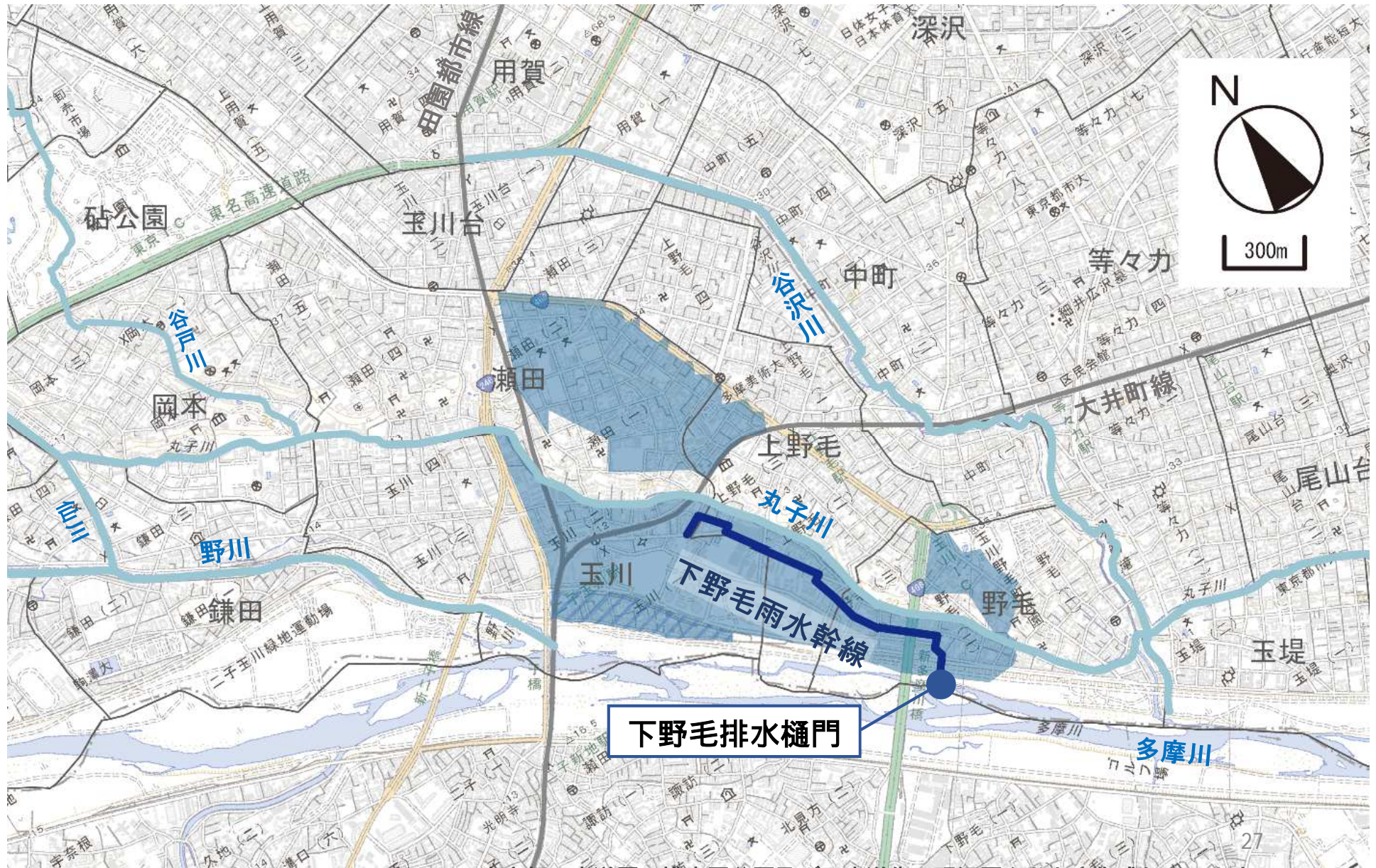
東京都下水道局の排水区分図及び下水道告示現況図をもとに作成しています。

下野毛排水樋門の流域図



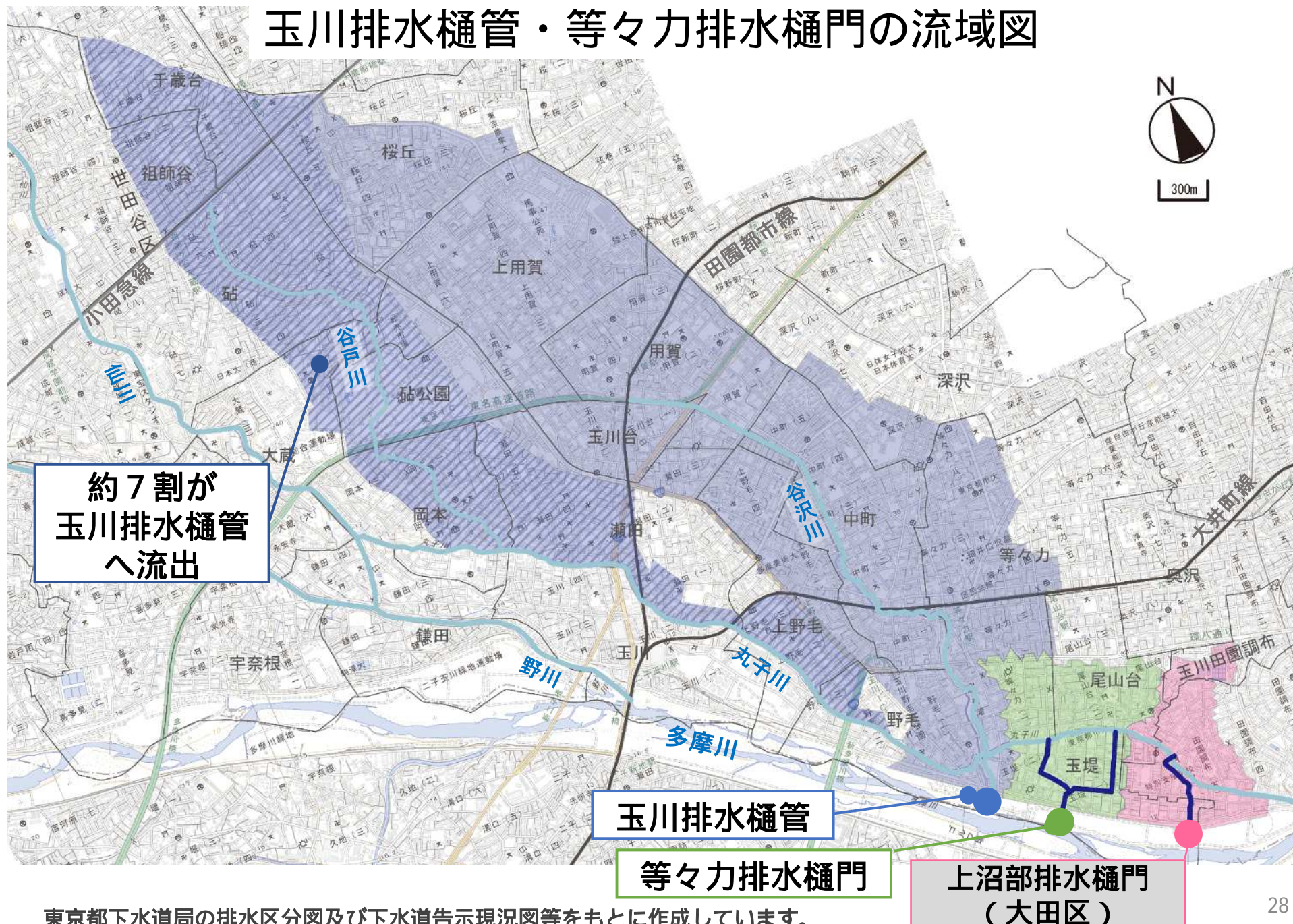
東京都下水道局の排水区分図及び下水道告示現況図をもとに作成しています。

下野毛排水樋門の流域図



東京都下水道局の排水区分図及び下水道告示現況図をもとに作成しています。

玉川排水樋管・等々力排水樋門の流域図



東京都下水道局の排水区分図及び下水道告示現況図等をもとに作成しています。

樋管・樋門の操作状況

種別	名称	所有者	閉門作業		開門作業		備考
			閉門時刻	結果	開門時刻	結果	
樋門・樋管 (上流)	宇奈根排水樋門	都	12日(土) 18:30頃 (閉鎖完了) 20:30頃 (撤収)	全閉	13日(日) 5:00頃 (50%程度開門) 15:30頃(全開門)	全開	・宇奈根雨水幹線 ・開門時支障流木あり
	谷川排水樋門	都	12日(土) 20:00頃	全閉	13日(日) 2:00頃	全開	・谷川雨水幹線
	新玉川排水樋管	国	自動		自動		・二子玉川南地区
	下野毛排水樋門	都	12日(土) 19:06頃 (同刻撤収)	全閉	13日(日) 1:40頃	全開	・下野毛雨水幹線 ・停電により手動操作
	玉川排水樋管	国	12日(土) 19:30 (20:00撤収)	全閉	13日(日) 1:33	全開	・谷沢川
	等々力排水樋門	都	近傍の道路冠水、 強風により 操作できず	開			・等々力雨水幹線 ・停電

現時点で想定される浸水被害の主な要因は？

1 . 宇奈根一・二丁目、喜多見一丁目、玉川三丁目

付近の浸水被害の想定要因

- ・ 宇奈根排水樋門、谷川排水樋門の閉鎖などに伴う浸水

2 . 堤防未整備箇所付近の浸水被害の想定要因

- ・ 増水した多摩川の水が無堤防箇所から溢水

3 . 鎌田一丁目付近の浸水被害の想定要因

- ・ 野川の溢水（多摩川の水位上昇に伴うもの）
- ・ 下水道仮排水施設、新吉沢橋右岸における溢水などが想定される。

4 . 上野毛二丁目・野毛二丁目付近の浸水被害の想定

要因

複合的要因

- ・ 下野毛排水樋門の閉鎖に伴う浸水
- ・ 無堤防箇所から、溢水した多摩川の水が
下水道雨水管に流入し、下流で溢れたこと

などが想定される。

5 . 玉堤一・二丁目、大田区田園調布四・五丁目付近 の浸水被害の想定要因

複合的要因

- ・ 2箇所の水門（玉川排水樋管、上沼部排水樋門）の閉鎖に伴う浸水
- ・ 等々力排水樋門を閉鎖できなかったことで、多摩川の水が流入した可能性と、住宅地に降った雨が多摩川に排水できなかった

などが想定される。

降雨状況・玉川排水樋管画像
アニメーション
10月12日6時～24時（18時間）

最高水位の痕跡



谷沢川（玉川排水樋管付近左岸）の様子



谷沢川・丸子川合流点（滝之橋付近左岸）の様子

当面の対応

庁内に、学識経験者のほか、国、東京都、大田区および当区職員により検証委員会を組織し、検証に着手します。

浸水被害の検証など、関係機関と情報を共有し、また、国、東京都への要請などに、連携して取り組んでまいります。